


<p>【氏名】 松田庄平 兵庫県出身、1954年生</p>	
<p>【現職】 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授</p>	
<p>【学生へのメッセージ】</p> <p>MBAのプログラムにおいて、ファイナンスが重要な科目であることは言うまでもありません。起業を目指す者にとって、キャッシュフローの知識、企業価値の算定や、ディールストラクチャー等のファイナンスの知識なくして、企業を成長させることも、そのリターンを起業家が享受することも難しいのが現実です。ファイナンスの知識は、企業が成り立つ上で、最も重要な「信用」を支える基礎になります。起業家の「信用」を支えるのは、ビジネスプランそのものおよびプランと現状とのギャップを論理的に分析・説明できる能力であり、また状況の変化に応じ、将来予測としての的確なシミュレーションを常に頭の中で行うことができる能力です。優れた経営者やコンサルタントは、企業が設備投資等の重大なビジネス上の意思決定を行う際に、考え得る様々なシナリオの各々につき企業の将来の財政状態、経営成績の変化を直感的に捉える能力を備えています。ファイナンスの知識が欠如していることにより失敗するベンチャーは枚挙にいとまがありません。ファイナンスの知識は成功の必要条件ではあるが十分条件ではないため、ファイナンスの知識があればベンチャーが必ず成功するとは限りませんが、知識があれば、予めファイナンス上の問題点を認識し、対策を講じることにより、事前に失敗にいたるシナリオを排除することができ、ベンチャーの成功の確率を飛躍的に向上させることができます。学生の皆さん一人ひとりに、瞬時に反射的に的確な経営上の意思決定を行える能力を培って頂くために、担当教官自らのファイナンス業界での長年の経営者・リーダーとしての多岐にわたる経験を生かし、最大限のサポートをしていきたいと思っています。 将来の真の経営者、起業家、コンサルタント等を目指す、意欲ある学生との交流を期待しています。</p>	
<p>【専門分野】 ファイナンス Financial Innovation (英国 Liverpool 大学 博士課程)</p>	
<p>【担当科目】</p> <p>「ファイナンス」 「収益モデルの構築」 「Financial Management」 「プロジェクト」</p>	

**[主な経歴]**

1977年 一橋大学 商学部卒業  
1977年 東京銀行入行  
1981年 カリフォルニア・ファースト・バンク派遣  
1989年 東銀リース香港 現地法人社長  
1992年 香港リース協会会長  
1992年 香港上海銀行（現 HSBC）入行 日系法人本部長、大阪支店長、事業法人本部長等歴任  
1994年 米国公認会計士合格（ワシントン州）  
1996年 英国 Surrey 大学 MBA 取得  
2003年 HSBC 投信株式会社 代表取締役社長  
2005年 CFA 公認（米国）証券アナリスト資格取得  
2006年 グローバル・リスク・プロフェッショナル（FRM）資格取得  
2015年 HSBC 投信株式会社 代表取締役社長を退任  
2016年 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授就任

**[主な研究業績/社会的活動]**

人民元の国際化考察 （講演多数）  
ユーロマネー主催金融セミナー （講演多数）

**[所属学会・団体]**

米国ワシントン州公認会計士協会  
CFA（米国証券アナリスト）協会  
グローバル・リスク・プロフェッショナル協会  
Canadian Chartered Institute of Business Administration  
Global Business Evolution 研究会

**[資格・表彰]**

米国ワシントン州 公認会計士 （事業登録はしていません）  
CFA 公認証券アナリスト （米国 CFA 協会）  
フィナンシャル・リスク・マネジャー（グローバル・リスク・プロフェッショナル協会）